

研究成果の刊行に関する一覧表

1 論文発表

(原著論文)

Kuriyama, A., Fowler, K., Meddings, J., Irie, H., Kawakami, D., Iwasaki, H., Sakuraya M., Katayama K., Tokuda Y., Saint, S. Reducing unnecessary urethral catheter use in Japanese intensive care units: A multicenter interventional study. *Infection Control & Hospital Epidemiology*. 2019; 40(11): 1272-1274.

(その他の論文)

徳田安春. チュージング・ワイズリー - 症例ベースで医療の価値を考える -. *日本臨床内科医学会誌*. 2019; 33(5): 465-468.

徳田安春. Choosing Wisely Japan 小児医療への展開. *日本小児臨床薬理学会雑誌*. 2019; 31: 81-3.

徳田安春. 日常臨床に潜む hidden curriculum-professionalism は学習可能か? 提言 Choosing wisely、Low-value Care & Professionalism. *ジェネラリスト教育コンソーシアム*. 2019; 12: 8-13.

小泉俊三. Choosing Wisely と「賢明な選択」: あるべき「共同意思決定 (Shared Decision Making)」をめざして. *日本医事新報*. 2019; No.4941: 18.

小泉俊三. 患者さんと医療スタッフの双方が満足する医療のために 医療における賢明な選択(Choosing Wisely)とは? 過剰な医療をめぐる対話と共同意思決定(Shared Decision Making). *診断と治療*. 2019; 107: 725-31.

北澤京子. Choosing Wisely で共有意思決定を促進する. *YAKUGAKU ZASSHI*. 2019; 139: 575-578.

中山健夫, 高山智子, 酒井由紀子, 早川雅代, 北澤京子, 西村多寿子. 医療情報をどう作り、どう届けるか ~ 文書に関する研究アプローチ. *日本ヘルスコミュニケーション学会雑誌*. 2020; 11: 21-8.

2 学会発表

Tokuda Y. Right Care in Japan. *WONCA Asia Pacific Regional Conference*. 2019

Kitazawa K. Facilitating Shared Decision Making: Choosing Tests and Drugs Wisely. *WONCA Asia Pacific Regional Conference*. 2019.

北澤京子. 画像診断の「価値」とは - 医療を受ける立場から -. 第 78 回日本医学放射線学会総会. 2019

北澤京子. 共有意思決定 (Shared Decision Making) を支援する医薬品情報. 第 10 回日本

製薬医学会. 2019

北澤京子, 山本美智子. Shared Decision Making を促す患者向け医薬品情報. 第 11 回日本ヘルスコミュニケーション学会. 2019.

北澤京子. 医療の“賢明な選択” Choosing Wisely について. 第 10 回日本カイロプラクティック科学学会. 2019.

小泉俊三, 梶有貴 (座長). (パネルディスカッション) 救急外来における医療行為の選択には何が影響するのか? ~令和時代の医療の質と安全における Choosing Wisely の役割~. 第 14 回医療の質・安全学会学術集会. 2019.